

◎ 今日のパログラム 第1870回 (10月25日)
外部卓話 松山税務署 法人課税部門 第1統括官 松尾雅彦 様

◎ 前回のプログラム 第1869回 (10月18日)
外部卓話 ガールスカウト愛媛第14団 レンジャースカウト 渡辺 茂恵 様

【ガールスカウト:レンジャースカウト 渡辺 茂恵様】今からミャンマーフレンドシッププロジェクト2016の報告をします。ミャンマーは約50年前軍事政権になりミャンマーガールガイドも活動が中止。政権が交代した事でガールガイドも復活。2014年7月、香港でミャンマーガールガイド連盟が準加盟になり日本連盟が復活したミャンマーガールガイド活動の支援を始め2014年から開始。4年前から日本連盟と大阪府連盟が協力して活動を行い、ミャンマーガールガイドとのキャンプも始まる。大阪府連盟がミャンマーで活動を始めてから10年間を目標として行って来た為今回で1度終了。次にプログラム、2016年12月27日は成田空港に集合し、ヤンゴン国際空港に向け出発。28日、ヤンゴンのホテルを出発し約7時間かけてキャンプ場へ移動。交流の夕べではヤングリーダーが企画した日本にある干支について紹介。浴衣は日本人が1人1つ持って行った。次の日の朝の集いが終わり、午前中のプログラムの野外活動を楽しもうが行われた。ここでは5つのグループに分かれ野外活動の技術を学んだ。野外活動のプログラムが終わり近くの体育館に移動しスリット大会を行った。レンジャースカウトが企画・進行など全てを行った。次にミャンマーの教育について紹介。小・中・高校の順に5年・4年・2年生で大学は学部により4年~7年。小学校のみ義務教育で、小学校は1時限30~35分間・中学・高校は1時限45分間授業がある。享受言語はミャンマー語ですが、高校では数学と科学の授業は英語で行われる。夕食を食べ終わるとインターナショナルナイトが始まり、ここでは日本とミャンマーの踊りを披露。日本はチームで縁日を担当し輪投げをした。3日目は国会議事堂に行った。ミャンマーは日本と同じ2院制で国民代表院と民族代表院がある。1番前の席が議長が座る席で前方左右にモニターが付いている。日本では自分が意見を言いたい時に言う事ができるが、ミャンマーは議長の許可がないと出来ない。次に民族代表院は国民代表院と比べて少し小さい。この日の夜はアウンサンチーさんが来られるので朝からキャンプサイトに警察の車や警察官がいて異様な雰囲気。チーさんは挨拶の中で自らの体験や仲間の大切さ、若い世代に向けた思いを話された。その後移動してチーさんや大臣の方とキャンプファイヤーを行った。キャンプ4日目は平和のためのプログラムで中四国チームの広島県連盟のヤングリーダーが初めて原子爆弾を落とされた広島についてプレゼンした。殆どのがイトが原子爆弾という言葉を知るのも初めてで、涙を流すがイトもいた。原子爆弾の説明が終わった後、ピースボートに平和への願いを書いてもらった。閉会式が終わるとバスに乗り夕食を挟み5時間かけてヤンゴンのホテルへ移動。大晦日だったのでホテルではパーティーがあり、年が変わる瞬間花火が上がっていた。1/1はニューライオンデベロップメントに行った。ヤンゴン市内から3時間かかり、途中から狭く通れないためバスに乗り換えて向かった。ニューライオンデベロップメントは孤児院で、何らかの理由で両親と暮らせなかったり、両親がいなかったりする子供達が入所。対象年齢は0歳~自立できる高校生の子供達。1人1人が自立して生活できるよう支援の先生方はホート。今年は施設の方からテントが欲しいと要望が出ていた為寄付した。1/2はミャンマーガールガイドと一緒にラバイクレジットにいき衛生教育をした。ミャンマーは都内とそれ以外の地域の貧富の差が大きく、この村では余りいい衛生状態ではない。予防する事が必要な為、衛生教育を行った。エセが作った手洗いの歌で手洗い指導した。そして次に歯磨き指導。私が衛生教育をしてみて感じた事は、余り歯磨きの習慣がないせいか大人の方達の歯を見ると黄色く汚れていたり抜けてしまっている方がいてこれからも支援していく必要がある。次にシュエゴンパゴダというミャンマーで一番大きな寺院。シュエゴンパゴダの中央の塔は高さが約100mあり、塔のてっぺんには牦牛が設置されている。表面の金箔は4年に1度張替える。1/3の日程はUNHCRミャンマー事務所へ訪問。UNHCRとは国連難民高等弁務官事務所の略称で1950年に設立された。紛争や迫害により難民や避難民となった人々を国際的に保護・支援し難民問題の解決に向けた活動を行っている。UNHCRミャンマー事務所副代表高木さんは日本で小学1年生から高校3年生までガールスカウトをしていた。そのガールスカウト活動を通して人の為になる仕事はいいなと思うようになりアメリカの大学院を卒業し、JPOとしてUNHCRで働き始めた。UNHCRで最初に勤務したのがミャンマーで、それからパルハンガリーをへて2013年から再びミャンマーで勤務している。ガールスカウトをして良かった事はという質問に、「人と接する時にガールスカウトで培った事が十分に役立っている」と答えた。私達の先輩がこのような世界で活躍している事に感激を受けた。ミャンマーガールガイド本部で連盟長に招待して頂き中の見学をさせて頂いた。そこにはミャンマーガールガイドの昔の写真など様々なものが飾られていた。以上で報告を終わります。ありがとうございました。

◎会長報告
今日はGSの方が来ているので、ロータリーのPRをしたいと思う。ロータリーが世界中からホリ財をなくそうと取り組んで何十年になる。最初の頃は年間に35万人の小児麻痺の患者が発生していたが、2017年にはパキスタンやアフガニスタンで数件の小児麻痺の患者が発生するまで減少する事ができた。世界保健機構(WHO)は発症率が0になって3年間発生がない事が確認されればホリ財は地球上から撲滅したという事になるが、まだ何例かの発生がある。RCも監視活動が大変で患者が発生したとなると迅速に対応しないといけない。世界中で監視活動に費用がかかる。それでRCは年間寄付額を50億円に値上げした。ビルゲイツ財団も3年間期間を延長してロータリーが集めた寄付の倍を出しましょう。上手くいくとロータリーで50億、ビルゲイツが100億で1年間に150億円のお金が集まるという話になる。1か月ぐらい前の愛媛新聞に国内にホリ財が侵入し流行する可能性がある。というのもホリ財に感染した国々から観光客が激増している。そうすると感染の危険性が出てくる。感染しましても不顕性感染といって症状が出ない患者が多い。1人小児麻痺の患者がでるとその周囲の100人以上の感染者がいると考えられる。日本には乳児期に3回ワクチン接種をする。1歳過ぎに1回ワクチン接種をします。計4回義務的にやらないといけない。5回目も出来るが、これは任意になっている。ですので5回目の接種率が非常に少ない。就学前にもう1回、5回目の接種をしたらどうかというような案が出ています。以上です。

◎委員会報告
・マヤ 1分間スピーチ
今晚は。火曜日から学校で沢山のテストがあります。私の友達は勉強を頑張っています。私はテストを受けません。先週の水曜日に私のクラスの皆と一緒にバスで野村町へ行きました。とても楽しかったです。犬と沢山の牛を見ました。そしてアイスクリームを食べました。今日私は新山先生と一緒に松山の本屋へ日本の教科書を買に行きました。それからお昼ご飯を食べました。次にお店でアメリカのスタックを買いました。今日買った日本語の教科書で沢山勉強したいです。
・社会奉仕委員会 (小田委員長)
春先に植えたサツマの収穫で、先日郡中小学校と打ち合わせをした。例年10月にしていたが、今年の国体の関係で10月は郡中小学校も行事が詰まっています、どうしても10月には日が取れない。それで先生と打ち合わせをして、11/1朝9時からロータリー菜園の方で芋ほりをすると思う。雨の場合は11/7となっております。できれば11/1にやりたいと思っているのでよろしくお祈りします。サツマ堀もメークアップ対象となっておりますので多数のご参加をよろしくお祈りします。

◎幹事報告

道後RC	10/20秋季家族会振替休会
松山北RC	10/23夜間例会18:30~ 伊予鉄会館
松山西RC	10/24夜間例会 18:30~ 道後 友輪館
松山東RC	10/25夜間例会18:30~ 伊予鉄会館
・回覧書類	
社会奉仕委員会	11/1サツマ堀り出欠表
・配布書類	
会報委員会	第1868回

◎ニコニコ箱

新・藤井(祐)・林・日野(隆)・井上・石田・泉 門田・窪田・見乗・森・西岡・西山・小田・奥島・大森 高畔・高橋(宏)・武智・武市・武内・上本・渡邊	23名	23,000円
---	-----	---------

◎出席報告

10月18日	出席者	27名	欠席数	7名
	ビジター	0名	出席率	79.41%
10月4日	出席数	30名	欠席数	4名
	メークアップ	3名	修正出席率	97.06%

◎ゲスト
・ガールスカウト愛媛第14団リーダー - 大野 誠子 様
・ " レンジャースカウト 渡辺 茂恵 様



◎ 次回のプログラム 第1871回 (11月1日)
親睦例会

伊予RCホームページアドレス <http://iyo-rc.com/>